2022年４月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年３月11日

上 場 会 社 名	株式会社トーエル	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	3361	URL	https://www.toell.co.jp
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	横田　孝治
問合せ先責任者	（役職名） 取締役　管理本部長	（氏名）	笹山　和則　　(TEL) 045-592-7777
四半期報告書提出予定日	2022年３月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．2022年４月期第３四半期の連結業績（2021年５月１日～2022年１月31日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年４月期第３四半期	18,235	―	1,066	―	1,278	―	817	―
2021年４月期第３四半期	15,908	△4.8	1,025	34.4	1,088	30.2	641	27.1

（注）包括利益　2022年４月期第３四半期　　828百万円（　　－%）　2021年４月期第３四半期　　660百万円（　41.2%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年４月期第３四半期	40.48	―
2021年４月期第３四半期	32.30	―

（注）第１四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号　2020年３月31日。以下、「収益認識会計基準」という。）等を適用しており、2022年４月期第３四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年４月期第３四半期	27,110	18,007	66.4
2021年４月期	25,630	17,288	67.4

（参考）自己資本　2022年４月期第３四半期　17,999百万円　　2021年４月期　17,280百万円

（注）第１四半期連結会計期間の期首より、収益認識会計基準等を適用しており、2022年４月期第３四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年４月期	―	0.00	―	20.00	20.00
2022年４月期	―	0.00	―		
2022年４月期(予想)				20.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2022年４月期の連結業績予想（2021年５月１日～2022年４月30日）

連結業績予想に関する序文

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,640	5.2	1,880	11.5	1,980	5.3	1,220	0.7	61.31

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

新型コロナウイルスの収束時期を正確に見通すことが困難なため、上記の業績予想には新型コロナウイルスの影響を反映しておりません。今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示します。

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：有
②　①以外の会計方針の変更　　：無
③　会計上の見積りの変更　　：無
④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年４月期３Ｑ	20,550,340株	2021年４月期	20,488,040株
②　期末自己株式数	2022年４月期３Ｑ	1,027株	2021年４月期	589,027株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2022年４月期３Ｑ	20,199,077株	2021年４月期３Ｑ	19,869,203株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項につきましては、四半期短信（添付資料）３ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」を参照してください。